

# 磐城時報

編輯者 石城郡平町 田 弘 成  
印刷所 加納活版所  
發行所 石城郡平町 加納活版所  
電話 一〇〇〇  
廣告料 一行十四字 一月五拾錢  
月刊（日曜、祭日）休刊

## 砂の中から 銀貨がザクザク

### 出水後の四倉海岸

四倉町カニ洗ひ海岸海氣館附近郡農會柴田技師は左の如く推測の土砂は過般の大時化と潮流の葦栽培講習會を開く。關係で著しく南方へ流出され甚しく地形を變せられたが、去る二十五日頃より此の附近の土砂の中には朝サビした五拾錢まじりて貳拾錢、拾錢の銀貨、壹錢銅貨が澤山に散在してあるを發見、中には懷中時計、金クサリ等拾得してホク／＼惠比壽頭になつて喜んでゐる者もあり、此の不景氣の折耳寄りの寶の砂掘りとおつて世上の人々を羨やまがらせてゐる。

## 平町會

### 來月二日召集

平町會は二月十時召集左の見、中には懷中時計、金クサリ等拾得してホク／＼惠比壽頭になつて喜んでゐる者もあり、此の不景氣の折耳寄りの寶の砂掘りとおつて世上の人々を羨やまがらせてゐる。

## 推背栽培講習

### 石城

公用地廢止處分の件、廢道敷地無償讓與申請の件、松ヶ岡公園内道路改修の件、客附金採納の件、區長、同代理推薦の件、町有地賣却の件、昭和七年特別租稅戶數制異議申立決定の件

## 甲慰金が足らぬと

## 遭難遺族憤慨

### 江名漁業組合で調停

石城郡江名町黒川喜一郎所有喜黒川喜一郎氏はこの程遭難漁夫榮丸の乗組員十四名、同町佐藤に對し金三十圓宛の甲慰金を贈難を聞き氣の毒な状態を目撃し清八所有盛勝丸乗組員七名合計の事に決定したところ盛勝丸船で非常な同情し直ちに前記藤原二十一名は過般の颱風で遭難し主佐町清八氏も罹災者七名に對し魚清兩氏等と相計り關係者を糾何れも海底の藻屑と化した事は一名金六十圓宛の甲慰金を贈合して慰問金募集の計劃をたて既報の如くであるが、江名町當る旨發表したので喜榮丸乗組員爾來連日營業を離れ寢食を忘れ局ではこれ等の遭難者遺族の救の遺族連は三十圓の甲慰金に不濟について目下全力を注いで對平の向が多く盛勝丸と同額の甲の奇特な行爲に一般は感激して策中であるが、前記喜榮丸船主慰金が至當であると船主へ強硬なる。

秋期消防檢閲  
草野消防組秋期檢閲は十二月五日午前九時、大野村消防組は四日午前九時各小學校庭で行なふ鳥書不開業、四倉驛通り鳥書等は今回肉類販賣を開業繁昌を呈してゐる。

遭難遺族慰問金募集の裏面にかくれた美談  
石城海岸方面に關係ある平町一丁目藤原外九名の計劃にかゝる遭難遺族の慰問金募集は一般共鳴者が多く寄附金一千圓に達せんとしてゐるが、この活動の裏には町長等前方に、職業紹介所の跡は町長等の肝入りで新聞記者室となる譯である。

## 記者室新設

### 平町後場

内の職業紹介所は狹隘で執務上支障を來すので二十八日水道課の廳舎に移轉し従つて水道課跡は町長等の肝入りで新聞記者室となる譯である。

## 遭難船慰問金

### 二十八日扱分

- 金拾圓 芹澤材木店
- 金拾圓 合名會社佐藤平出張所
- 金五圓 中野洋品店
- 金五圓 山田 文一
- 金五圓 酒井 醫院
- 金五圓 松月 堂
- 金五圓 福島モーター
- 金三圓 吉村安次郎
- 金三圓 鍋島 酒店
- 金三圓 渡邊警醫院
- 金三圓 酒井セメント
- 金三圓 三國屋印刷所
- 金三圓 坂木幸太郎
- 金二圓 鈴木鐵工場
- 小計金六十七圓
- 累計金七百九十二圓

## 松崎の自動車

## 馬の足を折る

平町字一丁目松崎自動車部運轉手野崎茂二（二）は二十八日午後三時半頃貨切自動車運轉し江名町に向ふ途中高久村大字上高久字中妻地内で同字鈴木喜一の荷馬車に衝突、馬の左足を折つたが、この馬は五百圓で此程買つたばかりなので兩者の間に紛糾を醸してゐる。

## 木炭縣營検査

### 反對理由

九、縣營検査土木炭業者の苦痛は検査日を定め集合検査を爲すことあり。各縣々營検査の普通一定の検査日を定め一定の場所にて本縣營検査同一たるべく生産者販賣者の多数は毎日製品を市場に搬出賣却し其代價を得毎日食米需用品を買入れ家族を扶養し居るものなるを以て一定の検査日たるや其の隔間生活上の苦痛を感ずること尠なからず、集合検査は一定の場

## 警中平商一回戦評

### 熊 生

警中對平商第二回野球戦は土曜の故を以てか數百宛の應援團球場を圍みて戦前すでに殺氣に満ち、選手の手持又緊張して今日の熱戦を豫定せしめ一時遅れて正二時、審判員九回ゲームの至難なるを見て交代時間の短縮、ランナー交代の不許可を申渡してゲーム開始。本日第一回戦を同じく警中石坂、杉浦を以てすれば、平

## 見習徒弟

### 至急 人用

希望者は御來談あれ  
加納活版所

## 電話買受たし

### 御問ひ合せを乞ふ

希望者は本社へ  
御問ひ合せを乞ふ

## ガキ集

### （投書歡迎）

△四倉町平町〇〇〇さん、君は女にもてないからって大工を止してしまつたらうね、其後は女にもてましたか、さ世間の人達は君の心掛に對して感心して居りませう。併し君のようにやけた男は現代の女は好まないって、せいせい女にもてられる様にし給ひ。

## 加納活版所

### 至急 人用

波瀾を醸すに大なる原因となつた。二回裏 警中二死後杉浦四球石坂安打に出て續く小野、金成共に四球に出で、打者小井戸を迎ひて平商の陣容に難色あり、第一回戦の波瀾を思はしめしに捕手渡邊よく赤坂を督勵して此れを三振に打ち取りて此のピンチを切り抜けしは天晴。三回 平商二安打、一四球の時石坂を退けて杉浦を起用せしは當然にむしむ二安打續出の時交代せむべきであつたらうと思ふ。此裏杉野、金

らざれば負擔加重となるべく兩者何れも業者の最大苦痛とする所なり。一〇、組合の毎帳検査と縣營標準検査との對照上縣營検査は劣るべし。

希望者は本社へ  
御問ひ合せを乞ふ

希望者は御來談あれ  
加納活版所

希望者は本社へ  
御問ひ合せを乞ふ

希望者は御來談あれ  
加納活版所

希望者は本社へ  
御問ひ合せを乞ふ

### 福引付 吳服大賣出し

十一月二十五日より！  
三十日！！十二月一日まで！  
昂騰前に仕入れた最安値品と、本年最新柄を……  
豊富に取揃へ……大提供、何卒御用命を……

### 金貳圓御買上毎に福引券呈上

福引券品(九折、七折、五折、三折、二折、一折、半折、御手箱、空箱なし)

### 御婚禮祝着豊富

### 七五三祝着 紀念付特賣

◎金拾圓以上御買上……合判(三枚巻組)  
◎金貳拾圓御買上……キヤビ子(ツツ呈上)  
◎縮緬友禪、富士絹友禪  
◎新柄モス友仙、尺三九帯  
◎御袴、地、四ツ身紋付  
お祝紀念として無料撮影  
◎撮影は……十二月十二日(但し福引ハ付キマセン)

### 三井吳服店

平町 電話 二三八四

### 秘家傳 腫物湯

のんで効く 腫れ物の妙薬  
主一●面疔●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ  
効一●耳鼻のおでき●骨膜炎●節炎●はれ物手術の前夜  
◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り腫き  
痕を殘さず美容上最適の治療劑なり

定價 五十錢 七十錢 一圓十錢 一圓五十錢  
特約店 平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店  
植田町 松本藥店 富岡町 莊野藥店  
湯本町 岩瀬屋藥店  
腫物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野 健生堂

### 偉大なる藥酒 粟守酒

滋養、強壯劑として愈々好評  
朝の一盃は精力の原、晩の一盃は休眠の助力  
粟守酒特約店 大平屋藥店  
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電話六二)

### 外科 花柳病科 専門

平町六丁目 橋際  
木村外科醫院  
電話三〇九番

### 吸入用酸素 純度 99%

モノサシ  
マ ス  
ハカリ  
体温器  
寒暖計  
秤ノ取緒・錘系・修覆致シマス

### 關内藥局

電話四〇番

### かまぼこ

### 折詰仕出し

御惣菜用さつま揚、吉原揚  
平町二丁目  
藤市蒲鉾店  
電話三〇五番

### 吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

心安積蓄 利低通融  
**三幸無盡**  
許免臣大藏大  
社會盡無用信本湯  
番七四話電

**腸胃** 専門 内科  
十二指 腸胃病  
腸胃病 胃性 腸病  
院醫科 腸胃病 胃性 腸病  
【番七〇一話電】町南町平

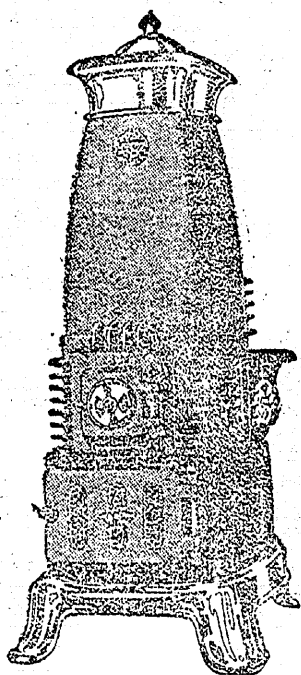
大藏大臣許免  
**磐城無盡**  
湯本信用無盡社會

十二月二十日ヨリ  
長谷川齒科醫院開業  
齒科一般專 日本大學 齒科醫學士 長谷川四郎  
口腔外科(問 齒科醫學士 四倉町字仲町(仲須賀通り)  
電話一四四番

平町田町(電話五二三番)  
**高久病院**  
醫學士 高久 忠  
新潟醫學士 赤羽 雄  
藥劑士 佐竹 菊  
内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

平看護婦會  
會長 清野 キヨ  
平町字南町(電話三〇七番)  
看護婦派出の需めに應じます

嚴冬の征服者  
福祿ストーブ  
戸毎に福祿



四海は常春  
電話三七番へ  
カタロク御申越下さい  
早速持參致します  
平停車場前  
福祿ストーブ  
福島縣一手販賣  
阿部石炭店